

## 県議員 奥村のり子 の 読者ニュース

2017年6月25日 第270号

——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11  
☎ & FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



### 市田副委員長迎えメガソーラーで懇談

6月18日市田参院議員（副委員長）を迎えてメガソーラーの現地視察。原衆院1区候補、南畑市議、近畿ブロック事務所副所長の林さん、佐々木秘書が参加。住民の会のみなさんたちと懇談後、現地へ紀ノ川堤防よりメガソーラー計画地を見ました。（立っているのが奥村、その左が市田さん）

6月議会の真つ最中です。私、奥村のり子は、先日の本会議で福祉環境委員会の委員長を仰せつかりました。任期は1年です。日本共産党の議員が委員長になるのは20年近く前の前県会議員の村岡キミ子さん以来だそうです。大変緊張しています。

アベ政権のもとで社会保障制度の改悪をすすめる下で県民のいのちと暮らしを守る県の役割がますます求められます。また、森を壊して太陽光発電所を建設する問題も起っています。委員会での議論を活発にして県民の保健・衛生行政の発展と環境行政を少しでも前進させられるようがんばります。みなさんのご協力よろしくお願い申し上げます。

（奥村のり子）

福祉環境委員会の  
委員長を引き受けました

## 内閣支持率大幅下落！ 政権打倒へ力強く前進を

政局は14日夜から徹夜で共謀罪法案を「テロ対策だ」と偽り、審議も公明党の強い意向で打ち切り、委員会採決抜きで本会議「中間報告」で強行採決。人権侵害、「監視社会化」をめざす共謀罪成立で13年の秘密保護法、15年の安保法制（戦争法）に続き。残るは20年に憲法9条改憲で恐るべき独裁国家が完成。だがわざわざ徹夜して空前の禁じ手で国会閉幕は、共謀罪も学園問題もこれ以上の審議はポロポロになるからでした。

加計学園問題で文科省再調査は「総理のご意向」などと言う文書は見つかったが、いったい誰が指示したかは拒否。否定すればするほど内閣府の萩生田官房副長官ら複数幹部の疑いが濃厚。アベ首相は、悪辣な法律やお友達のためなら憲法も国会も無視し昭恵夫人にさえ5人の「秘書」を付け国政私物化へ貢献させました。

新聞・テレビ7社の内閣支持率は揃って大幅下落、3社は支持率が危険水域の30%台で「不支持」と逆転。加計問題では7割が「納得できない」「納得できる」は1/2割です。アベ首相は19日夕4分もテレビ会見。「印象操作のような議論について強い口調で反応してしまった」と言い訳。「反省するときには人のせいにしてはいけない」と小池晃党書記局長が反論。さあアベ政権打倒へ、日本政治の前途がかかる東京都議選での勝利が大事です。ぜひご支援下さい。（編集室）

### のり子の週刊日誌(主なもの)

- 6月23日 議会、東京都議選告示、ソーラー対策会議
- 24日 河西後援会磯遊び、生活相談
- 25日 全県活会
- 26日 議会、河西事務所無料生活相談
- 27日 女性後援会世話人会、障害者対策会
- 28日 常任委員会
- 29日 予備日
- 議会、市駅前事務所無料生活相談

### 6月議会の質問から

六十谷駅のそばを流れる千手川を挟んで計画されているメガソーラーについて、西側は74.3ha、環境影響調査の対象外です。現在、和歌山市は林地開発の事前申請の中で県に意見を提出しています。

市の耕地課は、「地元水利組合の了解を得ること」としています。私の「『了解を得ること』ということは不可欠なことなのか」の質問に、市は「了解は不可欠」と答弁しました。

また、環境影響調査対象の計画について、県から事業者に見解が提出された。意見の全般的事項には「適地性について再検討を行うこと。具体的な事業計画を策定した上で、環境影響評価の手法を見直すこと。それが出来ない場合は事業実施区域の位置及び規模の変更について検討すること。対岸に計

## メガソーラー建設は水利組合の了解が必要



6月18日、メガソーラー計画隣接地域の方々と党・市田忠義副委員長（右から5人目）

画されている大規模太陽光発電事について、具体化された場合、千手川の水の流れを含め複合影響が予測される。準備書の作成時に複合的な環境影響に係る予測を行うこと、和山市長の意見を反映させること」等記されている。この内容について市長は「重要だと考えている」と答弁しました。

「県の環境影響調査の対象面積を縮小するよう県に意見を言ってもらいたい」の質問に対しては、「地域開発の許可基準により適切に判断している」、「今後も命最優先に防災や環響保全の観点から関係市長の意見として県に申し入れていく」と答弁しました。

引き続き、住民の皆さんと一緒に建設反対の立場で頑張っていきたいと思えます。

### 党市議会議員 南畑さち代

